

報道関係者各位

2021 年 9 月 1 日
株式会社ゆうちょ銀行**再生可能エネルギーファンド創設に向けた新会社への出資について**

株式会社ゆうちょ銀行（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 池田 憲人、以下「ゆうちょ銀行」）は、本日、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 亀澤 宏規、以下「MUFG」）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）の再生可能エネルギー創出に係るファンド（以下「本ファンド」）創設の趣旨に賛同し、同様に賛同されたパートナー企業と共に「Z エナジー株式会社」（以下「新会社」）に出資しましたので、お知らせいたします。

ゆうちょ銀行は、新会社への出資により、気候変動というグローバルな社会課題に対応し、かつ 2050 年の日本のカーボンニュートラル、脱炭素社会の構築に向け、再生可能エネルギーの一層の普及のための投資を行い、さらなる市場拡大を図ることに貢献して参ります。

1. 新会社への出資の目的等

ゆうちょ銀行は、「最も身近で信頼される銀行」として、地域の自然と環境を守り、かけがえのない地球環境を次世代に伝えていくために、事業を通じ環境に配慮した行動に努め、環境課題の解決に取り組んでいます。

今般、MUFG の再生可能エネルギー（以下「再エネ」）創出に係るファンド創設の趣旨に賛同し、同様に賛同されたパートナー企業と共に、本ファンドの事業を行う新会社に出資することと致しました。本ファンドの事業運営においては、再エネ電力を「つくる」ことに加え、再エネ電力の「小売」、パートナー各社および関係先での再エネ電力需要をきっかけとした再エネ電力を「つかう」までを一気通貫して行い、再エネの普及・拡大、および関連する技術イノベーション等の発展に貢献して参ります。

また、本件出資を通して、本ファンドを経由した発電事業から創出される再エネ電力を優先的に購入できる権利を取得するとともに、再エネに係る新技術や投資に係るノウハウ、および環境市場や炭素税等に係る動向に精通した人材の養成や、再エネに係る地域に根差したプロジェクト組成や雇用創出による地方創生への貢献にも取り組んで参ります。

2. 新会社の概要

名称	Z エナジー株式会社
設立日	2021年9月1日
代表取締役社長	安岡 克己
所在地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル
資本金（資本準備金含む）	2億円
株主（五十音順）	コアパートナー※： NTTアノードエナジー株式会社 大阪ガス株式会社



	株式会社三菱UFJ銀行 パートナー： 株式会社常陽銀行 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社百五銀行 三菱重工業株式会社 株式会社三菱総合研究所 株式会社ゆうちょ銀行
事業内容	再生可能エネルギーファンドの設立、事業運営

※ コアパートナーは、特に、ファンド全体の統括を牽引する役割を担うパートナー企業となります。

以上



郵政創業150年